高流動コンクリート用分離低減剤

ヤマソービスコン300

ヤマソービスコン300は、高流動コンクリートに要求される高い流動性と材料分離抵抗性という、相反する 二つの性状を満足させる混和剤で、低粉体高流動コンクリートに使用でき、コンクリート工事の省力化、複雑 な断面部や高密度な配筋部等へのコンクリート打設を可能にします。

ヤマソービスコン300の特長



1) 優れた材料分離抑制効果

ヤマソービスコン300の材料分離抑制効果により、流動途上の材料分離やブリーディングの発生、 粗骨材どうしのアーチングによるコンクリートの閉塞を防止します。

2) 高い流動性と充填性

高性能AE減水剤と併用することで高い流動性を持ち、従来のコンクリートに比べて、充填性が 向上するために、従来は施工が困難であった高密度な配筋部や、振動締め固めが不可能な箇所 へのコンクリート工事が可能となります。

3) 優れた耐久性

硬化後のコンクリートの品質は、従来の一般的なコンクリートと比較して、同等もしくはそれ以上の 耐久性を有しています。また、高い充填性のために、豆板・空洞部などの施工上の欠陥部が生じ難 く、均質で水密性の高いコンクリート構造物の施工が可能となります。

主成分および性状



主成分	外観	pН	粘度	固形分
繊維素誘導体系ポリマー	黄淡色微粉末	6.0~8.0 (1%水溶液)	3000~5000mPa·s (1%水溶液)	85%以上

ヤマソービスコン300の適用分野



ヤマソービスコン300は、高流動コンクリートにおける増粘剤系として、粉体量500kg/m³未満のコン クリートに適しています。

- ◆高密度な配筋部を有する構造物 ◆地下構造物(連続地中壁、底版など) ◆コンクリート二次製品

- ◆形状が複雑な構造物
- ◆柱、壁、梁など補強の必要な構造物 ◆トンネル覆エコンクリート

使用量および使用方法



- 1) 単位水量に対し、0.05~0.30%の範囲で使用して下さい。
- 2) ヤマソービスコン300は、水溶性の小袋に入っていますので、1 バッチごとにプラントの細骨材計量瓶 または、ミキサに直接投入して下さい。
- 3) 練混ぜ時間は一般のコンクリートに比べて長くして下さい。

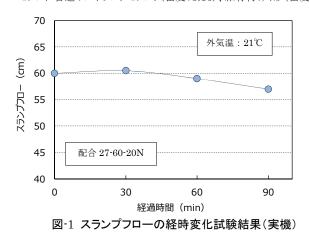
ヤマソービスコン300の試験結果

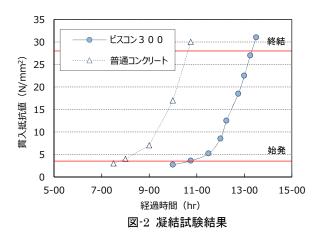


表-1 コンクリートの配(調)合および試験結果

粗骨材 最大	自己充填	目標フロー	W/C	s/a	設定 空気量	背材絶	マイテイ 3000S	ヴィンソル	ビスコン 300	単位量(kg/m³)			フレッシュコンクリート性状			
寸法 (mm)	ランク	(cm)	(%)	(%)	(%)	対容積 (m³/m³)	(C×%)	(C×%)	(W×%)	W	C	S	G	フロー (cm)	空気量 (%)	温度 (℃)
20	2	60.0	51.4	52.4	4.5	0.316	2.0	0.012	0.2	180	350	911	838	61.0	4.6	20.5

セメント:普通ポルトランドセメント(密度:3.16)、細骨材:川砂(密度:2.62、粗粒率:2.80)、粗骨材:砕石 2005(密度:2.65、粗粒率:6.73)





使用上および取扱い上の注意



- 1. 微粉末であり、粉立ちやすい為、飛散させないように注意してください。
- 2. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
- 3. 取り扱いに当たっては、保護眼鏡、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- 4. 皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗い落として下さい。
- 5. 眼に入った場合は直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
- 6. 万一誤飲した場合には口をすすぎ、可能であれば、水を飲ませて吐き出させ、速やかに医師の診断を 受けて下さい。詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

荷姿



水溶性の小袋入り(1バッチの練り量に応じて、水溶性小袋に封入することができます。)

● ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本		社	〒104−0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎ 03(3552)1341
東	京 営 業	部	〒104−0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎ 03(3552)1261
大	阪 支	店	〒530−0041	大 阪 市 北 区 天 神 橋 3 丁 目 3 番 3 号	☎ 06(6353)6051
褔	岡 支	店	〒812−0008	福岡市博多区東光2丁目6番6号	☎ 092(483)8567
札	幌 支	店	〒006−0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号	☎ 011(662)5552
広	島営業	所	〒733−0005	広島市西区三滝町14番4号	2 082(237)3083
仙	台 営 業	所	〒980−0004	仙台市青葉区宮町3丁目9番27号	☎ 022(224)0321
北	陸営業	所	〒910−0001	福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403	2 0776(28)2566
平	塚 事 務	所	〒254−0016	平塚市東八幡3丁目6番22号	☎ 0463(23)5536
静	岡 出 張	所	〒 422−8032	静岡市駿河区有東2丁目5番21号 テクトピア静岡101	☎ 054(202)5111
高	松 出 張	所	〒760−0075	高松市楠上町1丁目5番15号 リピュール楠上103	☎ 087(863)7565